

分析試験結果報告書

和泉市 御中

株式会社 [REDACTED] 協会

大阪府吹田市 [REDACTED] 番2号

TEL:06-638[REDACTED]7-1516

貴依頼による石綿分析の結果は、以下に記載したとおりであることを証明します。

ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

件 名	和泉市富秋中学校等まちづくりに係る施設整備民活事業者選定支援業務
分析実施日	令和4年12月1日～令和4年12月13日
分析内容	石綿含有率分析
分析方法	分析マニュアル第3章、定性分析方法1（偏光顕微鏡法）による定性分析方法 分析マニュアル第5章、定量分析方法1（X線回折分析法）による定量分析方法
分析実施者	森島 千栄 JIS A 1481-1 : 2016 (2009合0148号) 森島 千栄 JIS A 1481-2 : 2016、JIS A 1481-3 : 2014 (Aランク2111A0094号) 上野 洋 JIS A 1481-2 : 2016、JIS A 1481-3 : 2014 (Aランク2111A0095号)

分析結果

試料No.	試料名称	定性分析結果		定量分析結果
		石綿含有の有無	石綿の種類	
1	和泉第一団地 1棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	1.6
2	和泉第一団地 2棟 外壁 仕上塗材	有・●	—	—
3	和泉第一団地 3棟 外壁 仕上塗材	有・●	—	—
4	和泉第一団地 4棟 外壁 仕上塗材	有・●	—	—
5	和泉第一団地 5棟 外壁 仕上塗材	有・●	—	—
6	和泉第一団地 A棟 外壁 仕上塗材	有・●	—	—
7	幸団地 28棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	3.2
8	幸団地 29棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	1.5
9	幸団地 31棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	0.6
10	幸団地 32棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	0.9
11	幸団地 33棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	1.4
12	幸団地 34棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	0.2
13	幸団地 35棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	0.4
14	幸団地 36棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	1.4
15	幸団地 37棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	1.9
16	幸団地 38棟 外壁 仕上塗材	有・●	—	—
17	幸団地 39棟 外壁 仕上塗材	◎・無	Chr	3.2

分析結果

試料No.	試料名称	定性分析結果		定量分析結果
		石綿含有の有無	石綿の種類	石綿含有率 (%)
18	幸団地 40棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	0.2
19	幸団地 A棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	0.8
20	幸団地 29棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	2.2
21	幸団地 31棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	0.2
22	幸団地 33棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	2.0
23	幸団地 35棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	—	—
24	幸団地 38棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	4.1
25	幸団地 40棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	0.3
26	幸団地 独立集会所 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	2.1
27	幸第二団地 49棟 外壁 仕上塗材	有・無	—	—
28	王子第一団地 1棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	0.8
29	王子第一団地 2棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.6
30	王子第一団地 3棟 外壁 仕上塗材	有・無	—	—
31	王子第一団地 4棟 外壁 仕上塗材	有・無	—	—
32	王子第一団地 1棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	—	—
33	欠番	—	—	—
34	王子第二団地 5棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	0.9
35	王子第二団地 5棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	0.5
36	旭第一団地 23棟 外壁 仕上塗材	有・無	—	—
37	旭第一団地 23棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	0.3
38	旭第二団地 6棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.6
39	旭第二団地 7棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.9
40	旭第二団地 8棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.7
41	旭第二団地 9棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.7
42	旭第二団地 10棟 外壁 仕上塗材	有・無	—	—
43	旭第二団地 11棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	2.9
44	旭第二団地 6棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	有・無	—	—
45	丸笠団地 1棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	4.2
46	丸笠団地 2棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	2.3
47	丸笠団地 3棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	3.4
48	丸笠団地 4棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.3
49	丸笠団地 5棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	0.7

分析結果

試料No.	試料名称	定性分析結果		定量分析結果
		石綿含有の有無	石綿の種類	石綿含有率 (%)
50	丸笠団地 6棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.2
51	丸笠団地 7棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.3
52	丸笠団地 8棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.0
53	丸笠団地 独立集会所 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	2.2
54	伯太団地 1棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	2.0
55	伯太団地 2棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.7
56	伯太団地 3棟 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	2.1
57	伯太団地 5棟 外壁 仕上塗材	有・無	—	—
58	伯太団地 独立集会所 外壁 仕上塗材	有・無	Chr	1.3

注1) 石綿の種類の項には、次の記号で記載している。

Chr : クリソタイル Amo : アモサイト Cro : クロシドライト

Tre/Act : トレモライト/アクチノライト Ant : アンソフィライト

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

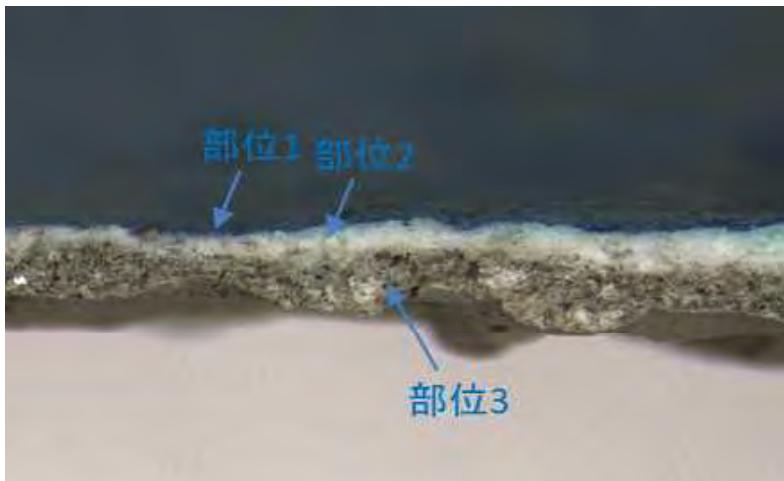
【試料採取履歴】

試料名稱	和泉第一団地 1棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	和泉第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	1棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和49年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	青	5	無	—	無検出
部位2	白	35	無	—	無検出
部位3	グレー	60	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	和泉第一団地 2棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	和泉第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	2棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和49年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	グレー	10	無	—	無検出
部位2	グレー	80	無	—	無検出
部位3	グレー	10	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	和泉第一団地 3棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	和泉第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	3棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和49年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	20	無	—	無検出
部位2	白	30	無	—	無検出
部位3	グレー	50	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	和泉第一団地 4棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	和泉第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	4棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和49年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	赤	10	無	—	無検出
部位2	白	60	無	—	無検出
部位3	グレー	30	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	和泉第一団地 5棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	和泉第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	5棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和49年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	赤	10	無	—	無検出
部位2	白	60	無	—	無検出
部位3	グレー	30	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	和泉第一団地 A棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	和泉第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	A棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和52年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	オレンジ	5	無	—	無検出
部位2	グレー	95	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

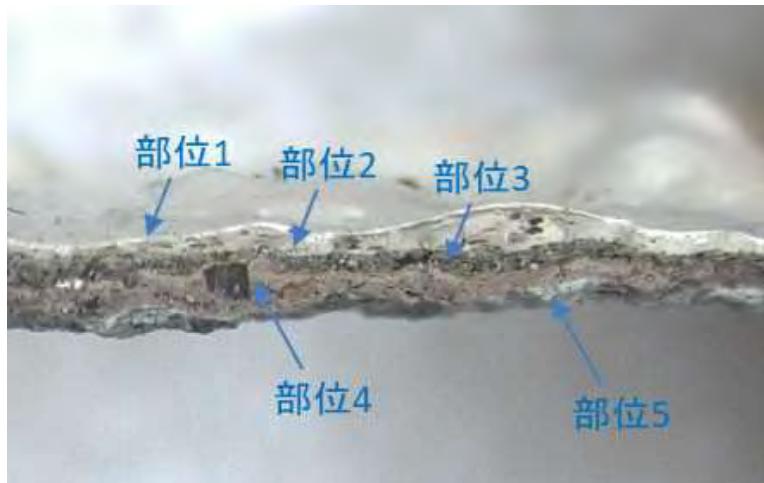
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 28棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	28棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和51年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	薄黄	5	無	—	無検出
部位2	薄黄	20	無	—	無検出
部位3	グレー	20	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	赤	40	無	—	無検出
部位5	白	15	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3	 A micrograph showing several long, thin, light-colored fibers against a dark background. A scale bar labeled '10µm' is visible at the bottom center.	 A micrograph showing the same fibers as above, but with a different color palette, likely due to the dispersion microscopy technique. The fibers appear darker and more defined.

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

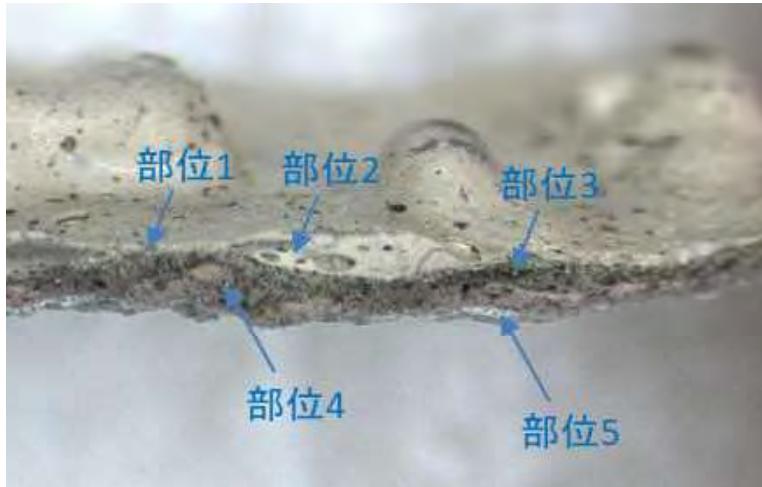
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 29棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	29棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和51年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	薄黄	5	無	—	無検出
部位2	薄黄	15	無	—	無検出
部位3	グレー	20	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	赤	50	無	—	無検出
部位5	白	10	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

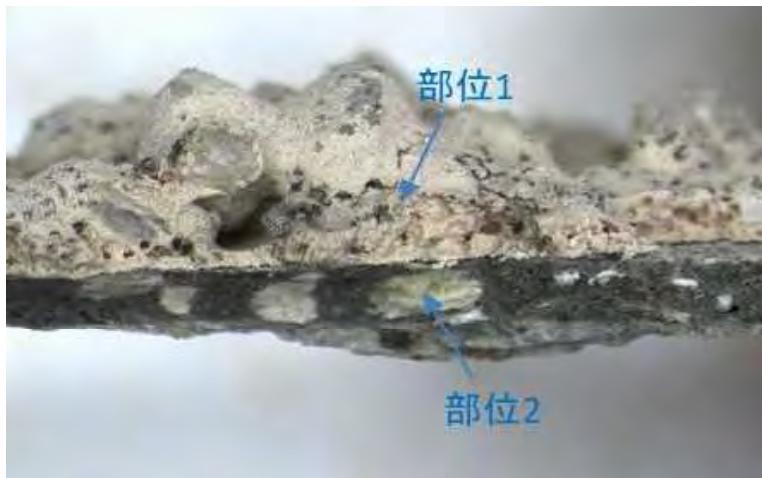
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 31棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	31棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和60年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	50	無	—	無検出
部位2	グレー	50	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 32棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	32棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和55年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	40	無	—	無検出
部位2	グレー	60	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

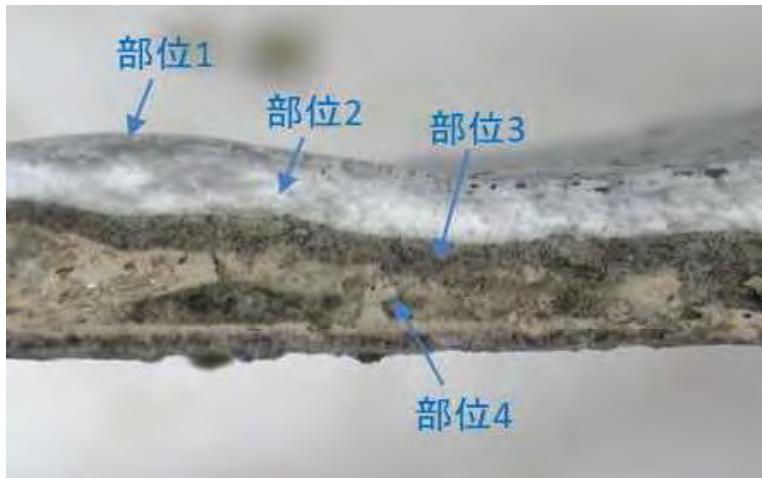
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 33棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	33棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和55年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	グレー	10	無	—	無検出
部位2	白	35	無	—	無検出
部位3	グレー	25	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	薄茶	30	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

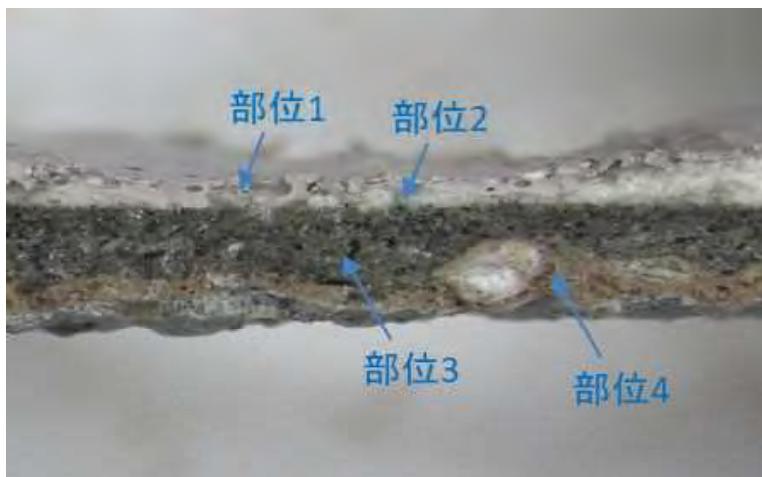
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 34棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	34棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和54年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	10	無	—	無検出
部位2	白	20	無	—	無検出
部位3	グレー	60	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	茶	10	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 35棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	35棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和54年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	10	無	—	無検出
部位2	白	20	無	—	無検出
部位3	グレー	70	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

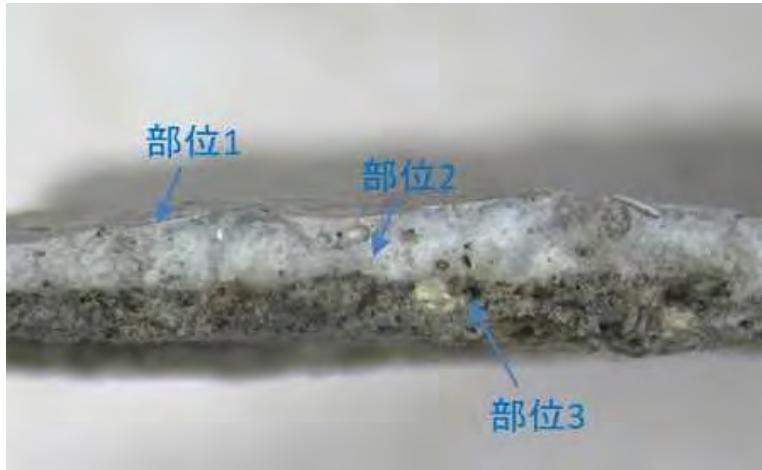
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 36棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	36棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和53年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	5	無	—	無検出
部位2	白	55	無	—	無検出
部位3	グレー	40	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

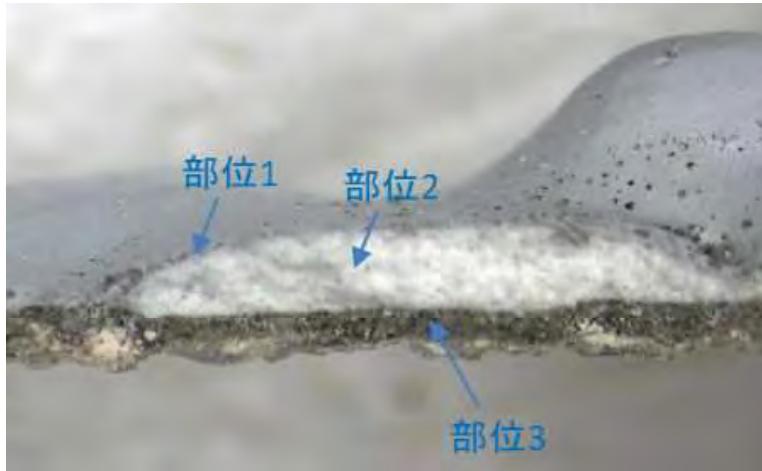
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 37棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	37棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和52年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	グレー	5	無	—	無検出
部位2	白	60	無	—	無検出
部位3	グレー	35	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 38棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	38棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和54年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	2	無	—	無検出
部位2	白	58	無	—	無検出
部位3	グレー	40	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

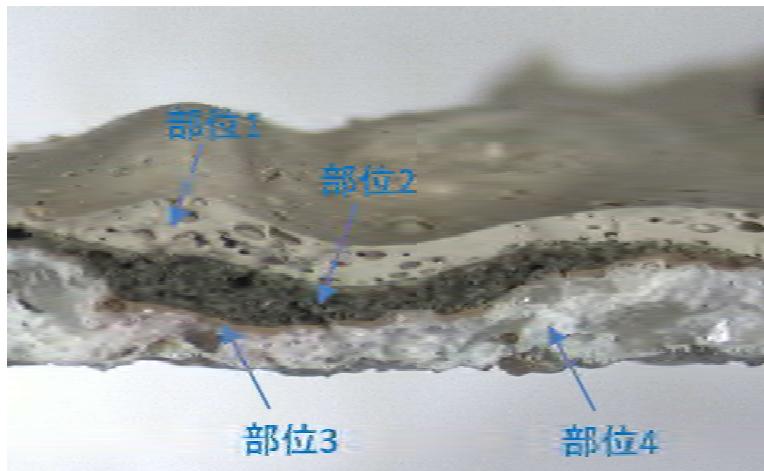
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 39棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	39棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和50年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	30	無	—	無検出
部位2	グレー	30	有	クリソタイル	0.1-5
部位3	茶	10	無	—	無検出
部位4	白	30	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

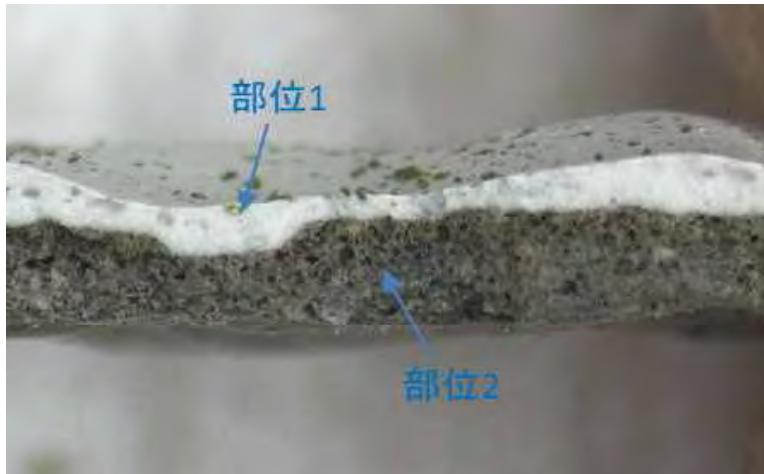
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 40棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	40棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和54年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	20	無	—	無検出
部位2	グレー	80	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

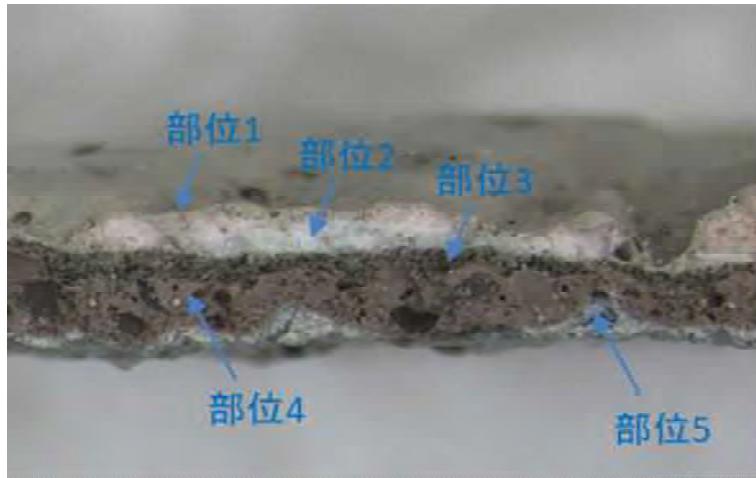
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 A棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	A棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和51年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	5	無	—	無検出
部位2	ピンク/白	20	無	—	無検出
部位3	グレー	20	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	赤	50	無	—	無検出
部位5	白	5	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 29棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	29棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和51年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	2	無	—	無検出
部位2	白	68	無	—	無検出
部位3	グレー	30	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

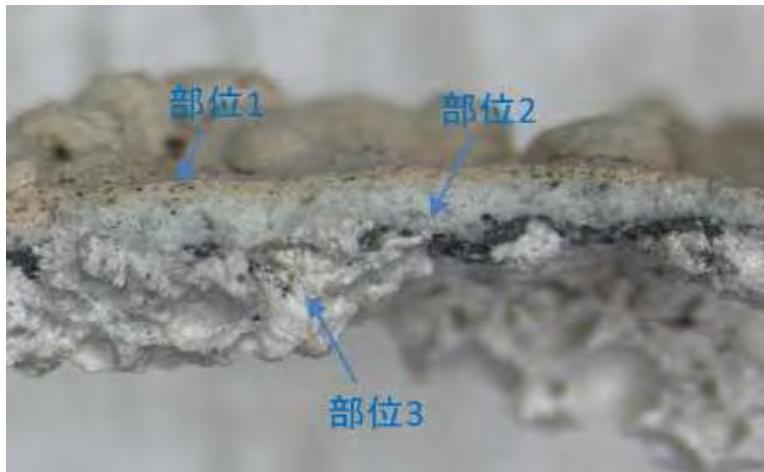
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 31棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	31棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年			昭和60年度
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	オレンジ	5	無	—	無検出
部位2	白/グレー	30	有	クリソタイル	0.1-5
部位3	白	65	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

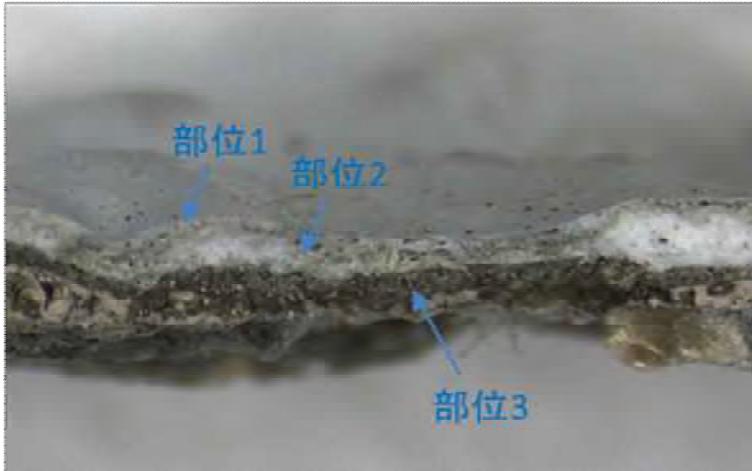
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 33棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	33棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和55年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	グレー	5	無	—	無検出
部位2	白/グレー	45	無	—	無検出
部位3	グレー	50	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 35棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	35棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和54年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	5	無	—	無検出
部位2	グレー	95	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 38棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	38棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和54年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	20	無	—	無検出
部位2	グレー	10	有	クリソタイル	0.1-5
部位3	茶	10	無	—	無検出
部位4	白	60	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 40棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	40棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和54年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	10	無	—	無検出
部位2	白	70	無	—	無検出
部位3	グレー	10	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	茶	10	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

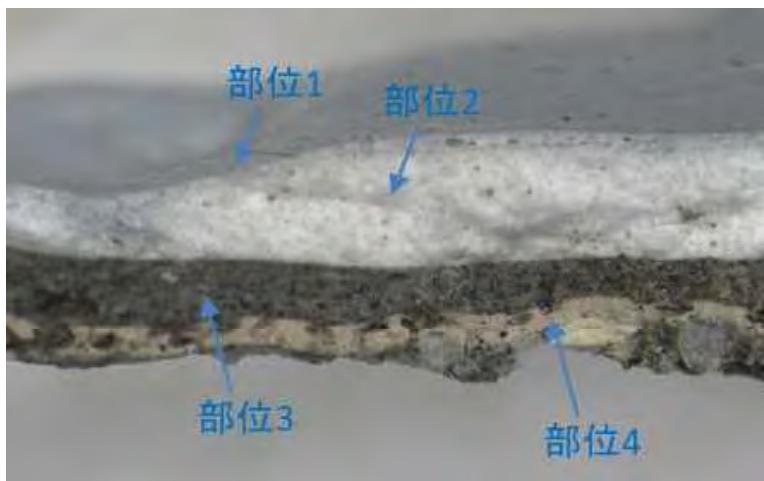
【試料採取履歴】

試料名稱	幸団地 独立集会所 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸団地	用途	集合住宅
試料採取場所	独立集会所 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和55年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	薄茶	5	無	—	無検出
部位2	白	55	無	—	無検出
部位3	グレー	25	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	茶	15	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	幸第二団地 49棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	幸第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	49棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和55年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	オレンジ	2	無	—	無検出
部位2	グレー	98	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

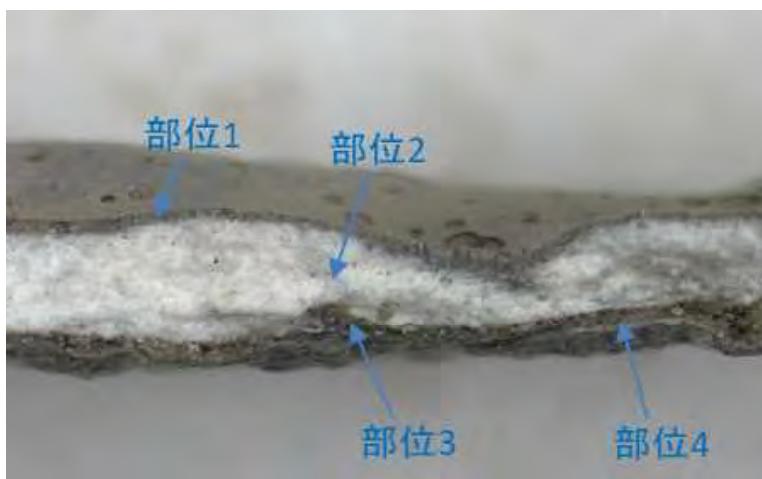
【試料採取履歴】

試料名稱	王子第一団地 1棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	王子第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	1棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和52年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	10	無	—	無検出
部位2	白	70	無	—	無検出
部位3	グレー	5	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	茶	15	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

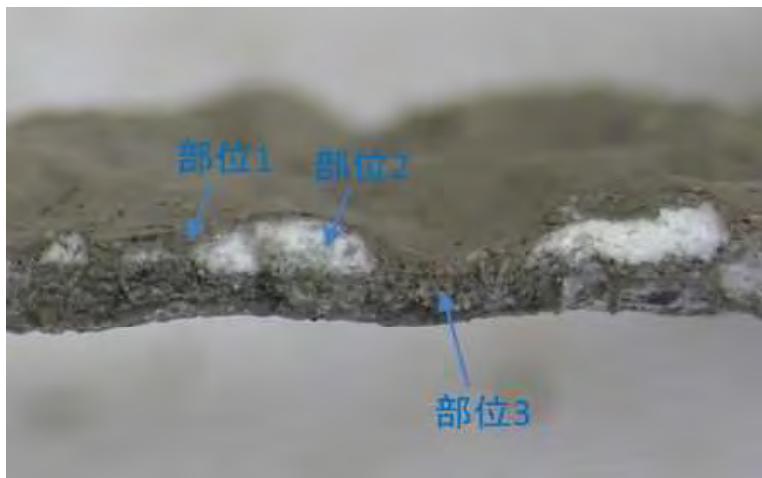
【試料採取履歴】

試料名稱	王子第一団地 2棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	王子第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	2棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和52年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	20	無	—	無検出
部位2	白	20	無	—	無検出
部位3	グレー	60	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	王子第一団地 3棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	王子第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	3棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和54年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	15	無	—	無検出
部位2	白	60	無	—	無検出
部位3	グレー	25	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	王子第一団地 4棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	王子第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	4棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和54年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	10	無	—	無検出
部位2	白	20	無	—	無検出
部位3	茶	40	無	—	無検出
部位4	薄灰	30	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	王子第一団地 1棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	王子第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	1棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和52年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	5	無	—	無検出
部位2	白	80	無	—	無検出
部位3	グレー	15	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

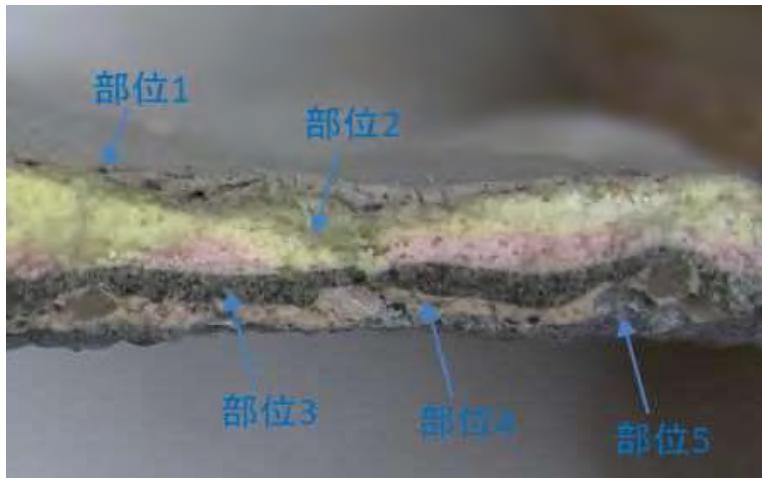
【試料採取履歴】

試料名稱	王子第二団地 5棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	王子第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	5棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和53年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	5	無	—	無検出
部位2	黄/ピンク	50	無	—	無検出
部位3	グレー	20	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	茶	20	無	—	無検出
部位5	薄灰	5	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

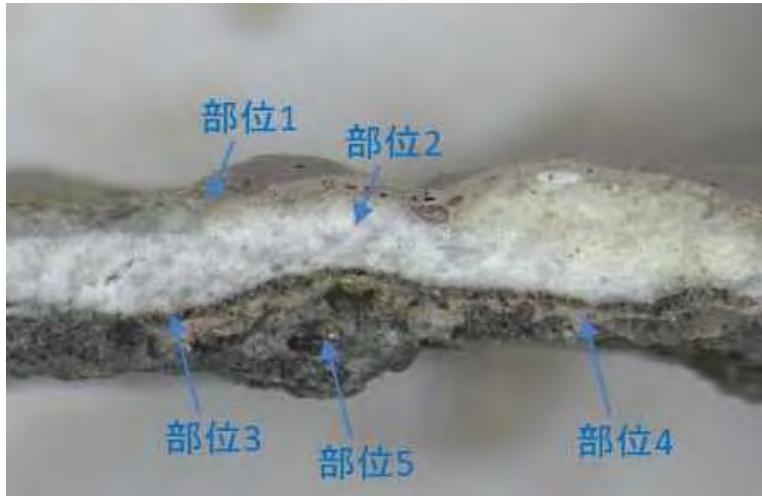
【試料採取履歴】

試料名稱	王子第二団地 5棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	王子第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	5棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和53年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	5	無	—	無検出
部位2	白	75	無	—	無検出
部位3	グレー	5	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	ベージュ	5	無	—	無検出
部位5	グレー	10	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	旭第一団地 23棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	旭第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	23棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和55年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	10	無	—	無検出
部位2	白	80	無	—	無検出
部位3	グレー	10	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

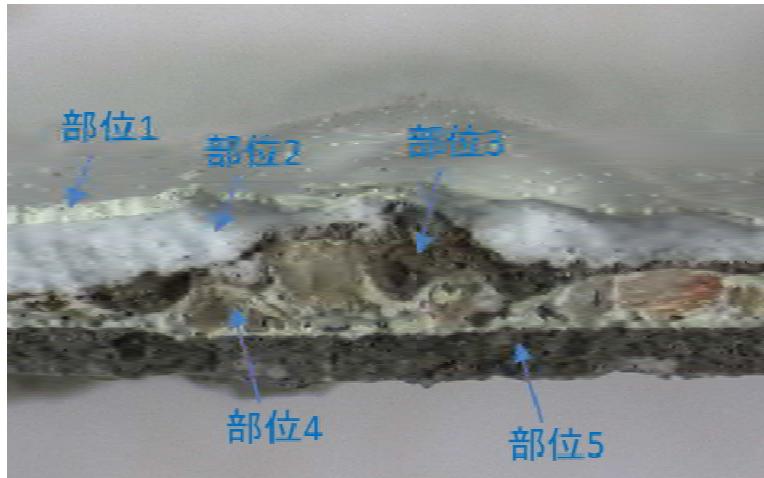
【試料採取履歴】

試料名稱	旭第一団地 23棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	旭第一団地	用途	集合住宅
試料採取場所	23棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和55年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	10	無	—	無検出
部位2	白	20	無	—	無検出
部位3	グレー	20	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	白	20	無	—	無検出
部位5	グレー	30	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

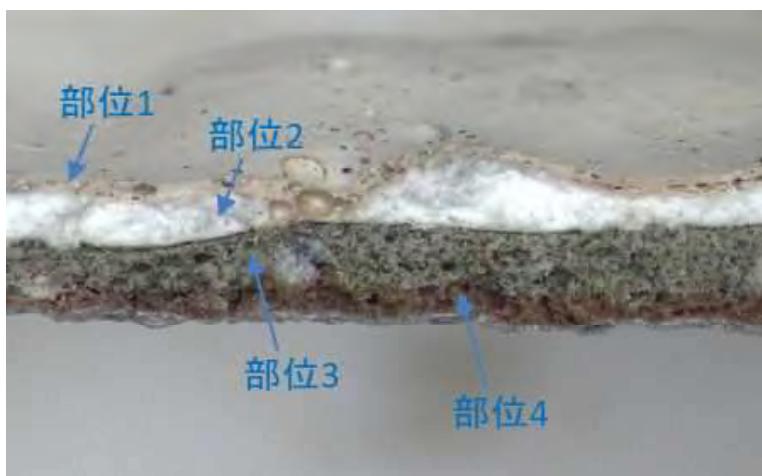
【試料採取履歴】

試料名稱	旭第二団地 6棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	旭第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	6棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和53年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	10	無	—	無検出
部位2	白	20	無	—	無検出
部位3	グレー	40	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	茶	30	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

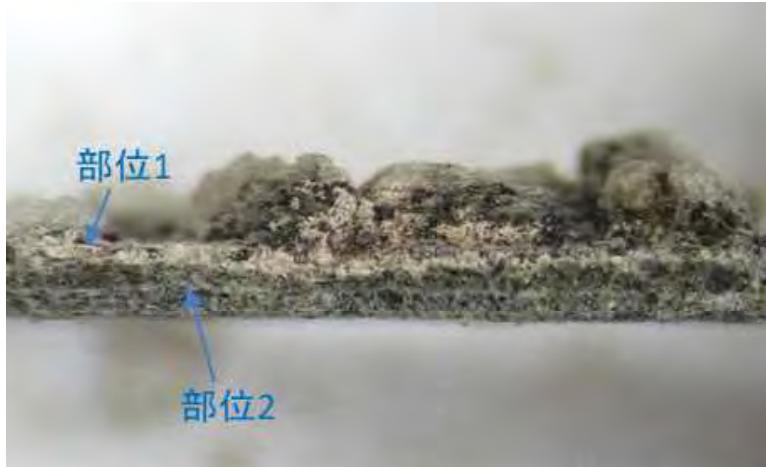
【試料採取履歴】

試料名稱	旭第二団地 7棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	旭第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	7棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和57年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	20	無	—	無検出
部位2	グレー	80	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	旭第二団地 8棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	旭第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	8棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和57年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	オレンジ	30	無	—	無検出
部位2	グレー	70	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

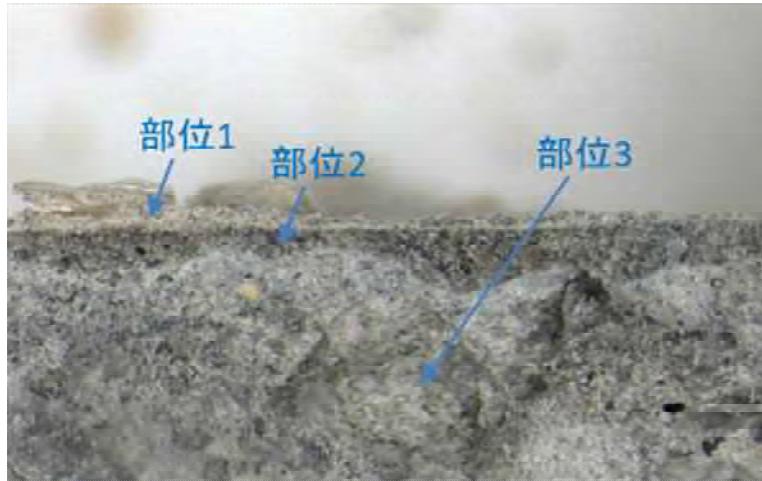
【試料採取履歴】

試料名稱	旭第二団地 9棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	旭第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	9棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和57年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	オレンジ	2	無	—	無検出
部位2	グレー	3	有	クリソタイル	0.1-5
部位3	グレー	95	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	旭第二団地 10棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	旭第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	10棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和59年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	10	無	—	無検出
部位2	グレー	90	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

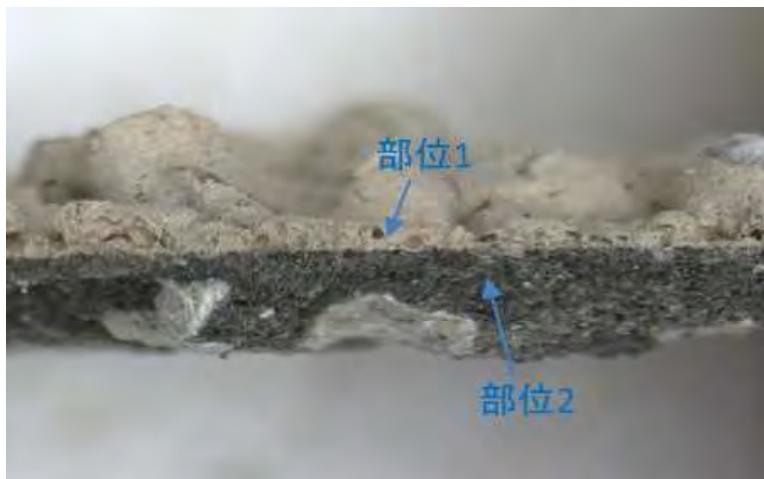
【試料採取履歴】

試料名稱	旭第二団地 11棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	旭第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	11棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和62年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 田所 裕樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	20	無	—	無検出
部位2	グレー	80	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	旭第二団地 6棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	旭第二団地	用途	集合住宅
試料採取場所	6棟ポンプ庫 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和53年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	オレンジ	20	無	—	無検出
部位2	グレー	80	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

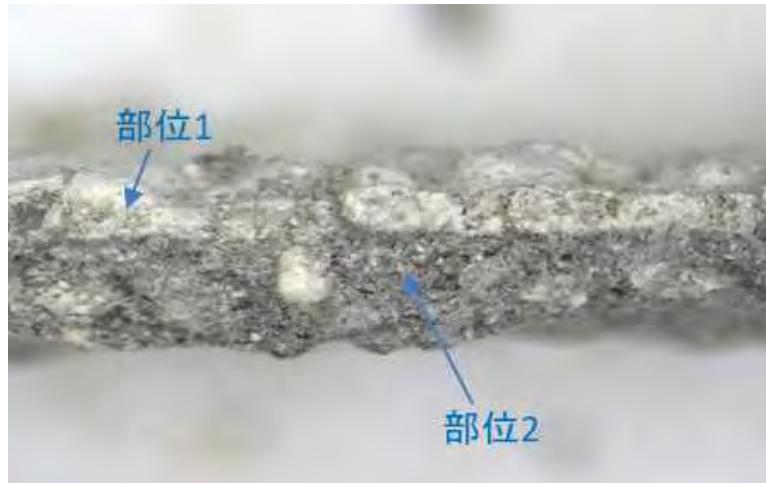
【試料採取履歴】

試料名稱	丸笠団地 1棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	丸笠団地	用途	集合住宅
試料採取場所	1棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和42年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	20	無	—	無検出
部位2	グレー	80	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

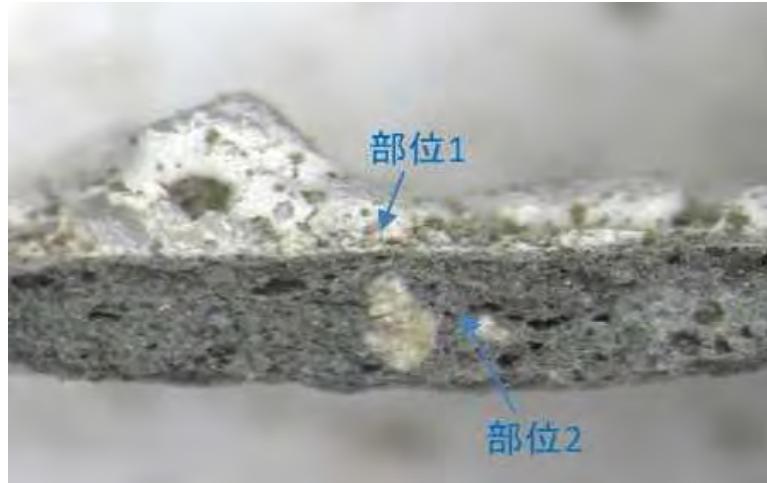
【試料採取履歴】

試料名稱	丸笠団地 2棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	丸笠団地	用途	集合住宅
試料採取場所	2棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和42年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	30	無	—	無検出
部位2	グレー	70	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

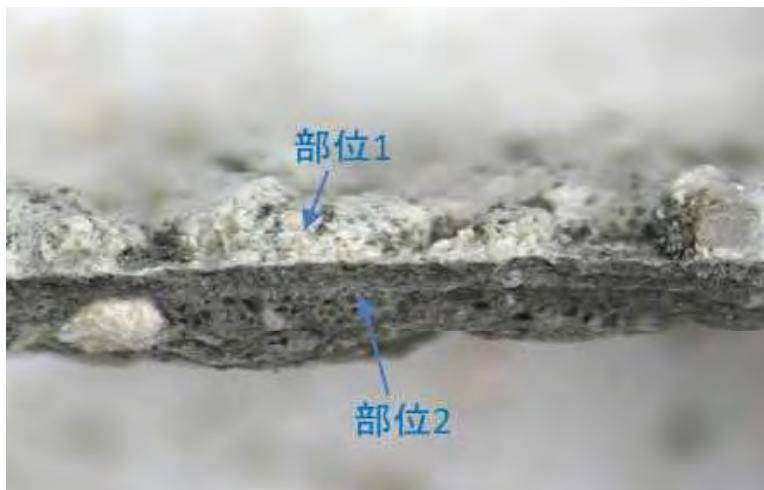
【試料採取履歴】

試料名稱	丸笠団地 3棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	丸笠団地	用途	集合住宅
試料採取場所	3棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和42年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	30	無	—	無検出
部位2	グレー	70	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

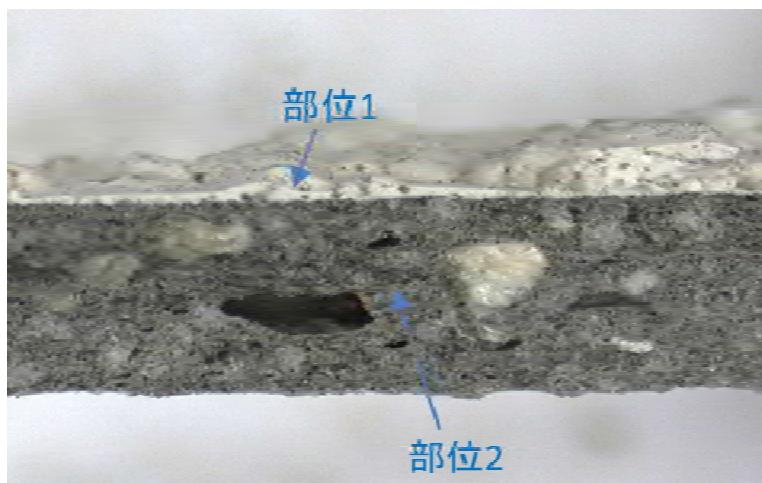
【試料採取履歴】

試料名稱	丸笠団地 4棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	丸笠団地	用途	集合住宅
試料採取場所	4棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和42年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	20	無	—	無検出
部位2	グレー	80	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

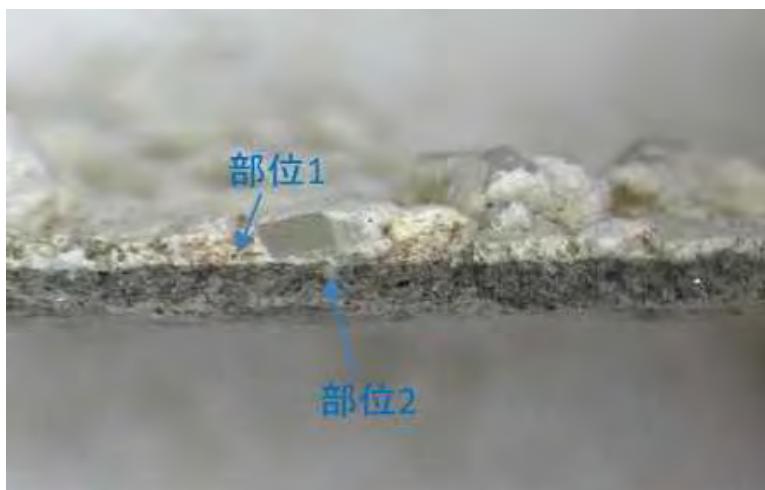
【試料採取履歴】

試料名称	丸笠団地 5棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名称	仕上塗材		
建物名称	丸笠団地	用途	集合住宅
試料採取場所	5棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和42年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	50	無	—	無検出
部位2	グレー	50	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

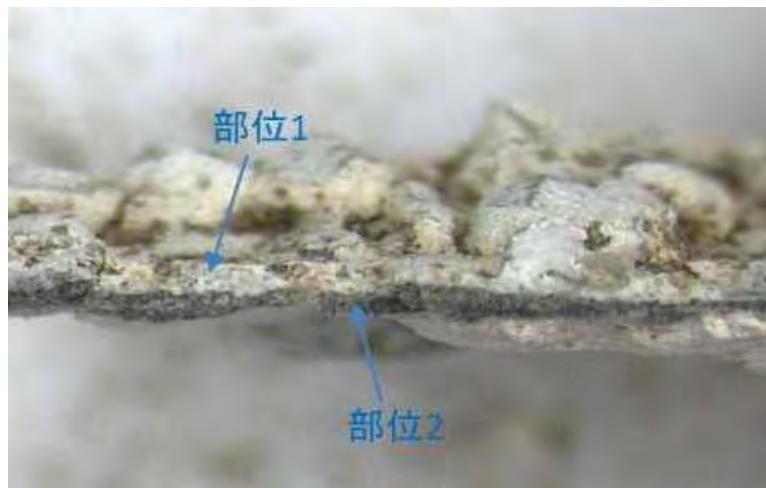
【試料採取履歴】

試料名稱	丸笠団地 6棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	丸笠団地	用途	集合住宅
試料採取場所	6棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和42年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	70	無	—	無検出
部位2	グレー	30	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

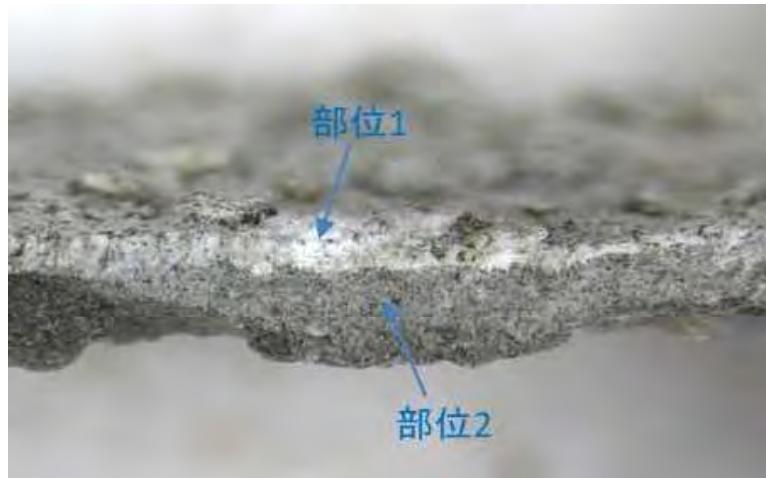
【試料採取履歴】

試料名稱	丸笠団地 7棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	丸笠団地	用途	集合住宅
試料採取場所	7棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和42年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	30	無	—	無検出
部位2	グレー	70	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

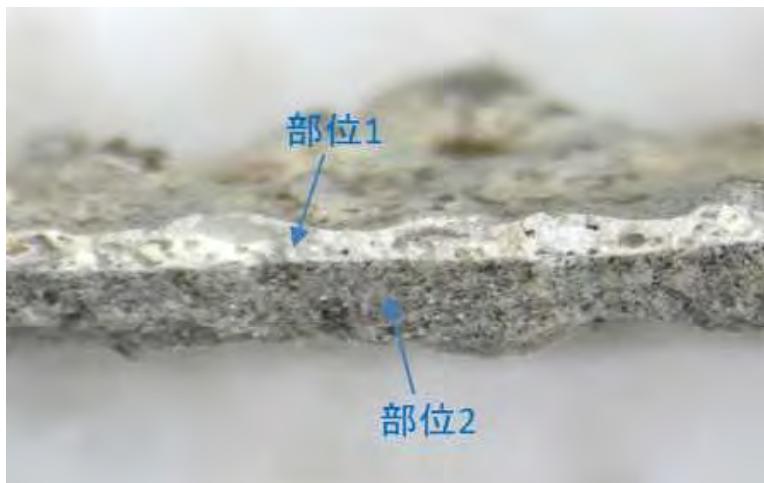
【試料採取履歴】

試料名称	丸笠団地 8棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名称	仕上塗材		
建物名称	丸笠団地	用途	集合住宅
試料採取場所	8棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和42年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	30	無	—	無検出
部位2	グレー	70	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

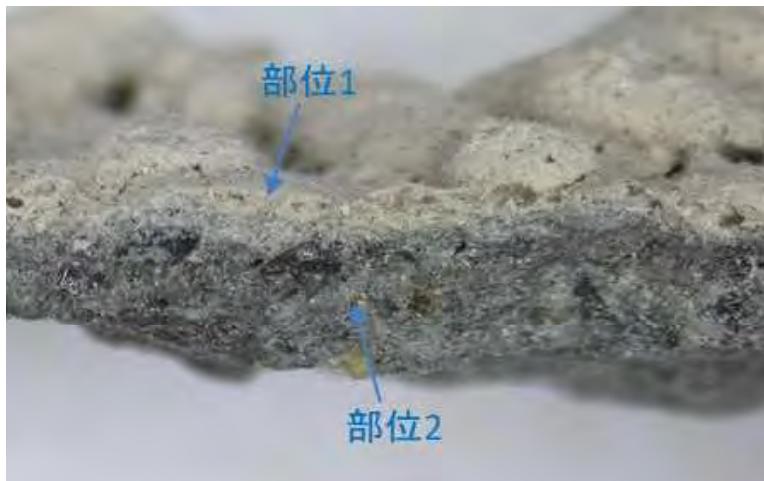
【試料採取履歴】

試料名稱	丸笠団地 独立集会所 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	丸笠団地	用途	集合住宅
試料採取場所	独立集会所 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和42年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	ベージュ	20	無	—	無検出
部位2	グレー	80	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	伯太団地 1棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	伯太団地	用途	集合住宅
試料採取場所	1棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和43年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	薄黄	10	無	—	無検出
部位2	グレー	90	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

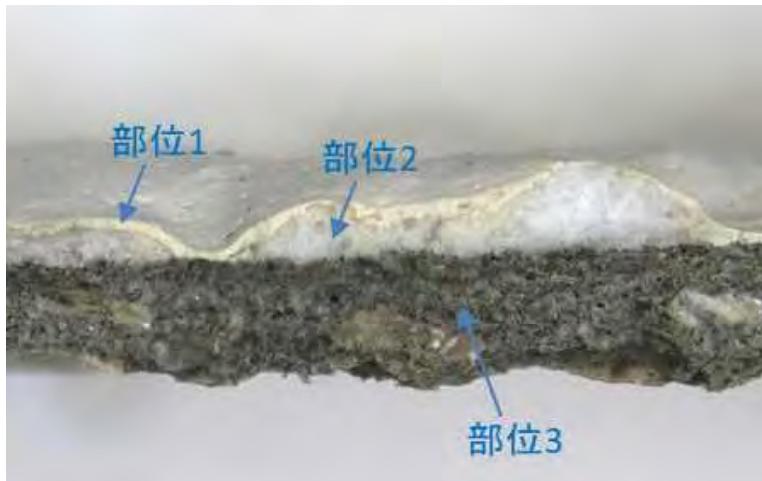
【試料採取履歴】

試料名稱	伯太団地 2棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	伯太団地	用途	集合住宅
試料採取場所	2棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和43年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	10	無	—	無検出
部位2	白	20	無	—	無検出
部位3	グレー	70	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	伯太団地 3棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	伯太団地	用途	集合住宅
試料採取場所	3棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和44年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	5	無	—	無検出
部位2	白	15	無	—	無検出
部位3	グレー	80	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	伯太団地 5棟 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	伯太団地	用途	集合住宅
試料採取場所	5棟 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年		昭和46年度	
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	薄黄	10	無	—	無検出
部位2	白	60	無	—	無検出
部位3	グレー	30	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく 偏光顕微鏡法による定性分析方法】

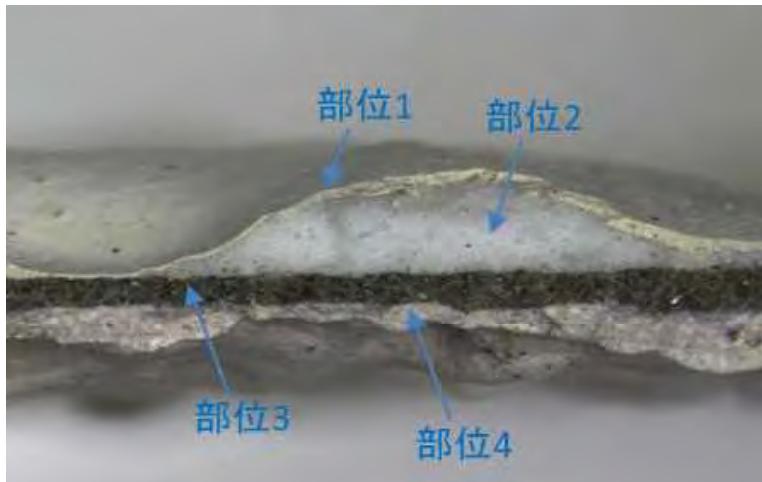
【試料採取履歴】

試料名稱	伯太団地 独立集会所 外壁 仕上塗材		
採取年月日	令和4年11月4日		
建材名稱	仕上塗材		
建物名稱	伯太団地	用途	集合住宅
試料採取場所	独立集会所 建屋外部	試料採取部位	外壁
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	昭和43年度		
試料の概要	形状又は材質	粉状	
	試料の大きさ	約100cm ²	
	採取方法	削り取り	
採取者氏名	株式会社 日本保健衛生協会 青山 直樹		

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	10	無	—	無検出
部位2	白	30	無	—	無検出
部位3	グレー	30	有	クリソタイル	0.1-5
部位4	ピンク	30	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入した クロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を 確認した写真
部位3		

【分析マニュアル第5章. JIS A 1481-3に基づくX線回折分析法による定量分析方法】

【定量分析データ】

試料No.	試料名称	標本1	標本2	標本3	定量結果(平均)(%)
1	和泉第一団地 1棟 外壁 仕上塗材	1.53	1.64	1.62	1.60
7	幸団地 28棟 外壁 仕上塗材	3.02	3.23	3.37	3.21
8	幸団地 29棟 外壁 仕上塗材	1.62	1.33	1.68	1.54
9	幸団地 31棟 外壁 仕上塗材	0.61	0.54	0.54	0.56
10	幸団地 32棟 外壁 仕上塗材	0.96	0.72	0.98	0.89
11	幸団地 33棟 外壁 仕上塗材	1.52	1.28	1.35	1.38
12	幸団地 34棟 外壁 仕上塗材	0.21	0.21	0.23	0.22
13	幸団地 35棟 外壁 仕上塗材	0.49	0.36	0.38	0.41
14	幸団地 36棟 外壁 仕上塗材	1.55	1.17	1.58	1.43
15	幸団地 37棟 外壁 仕上塗材	2.01	1.98	1.65	1.88
17	幸団地 39棟 外壁 仕上塗材	3.58	2.86	3.01	3.15
18	幸団地 40棟 外壁 仕上塗材	0.18	0.18	0.17	0.18
19	幸団地 A棟 外壁 仕上塗材	0.97	0.59	0.83	0.80
20	幸団地 29棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	2.06	2.01	2.52	2.20
21	幸団地 31棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	0.25	0.25	0.23	0.24
22	幸団地 33棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	1.76	2.00	2.10	1.95
24	幸団地 38棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	4.44	3.91	3.99	4.11
25	幸団地 40棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	0.30	0.27	0.35	0.31
26	幸団地 独立集会所 外壁 仕上塗材	2.25	1.84	2.15	2.08
28	王子第一団地 1棟 外壁 仕上塗材	0.89	0.74	0.81	0.81
29	王子第一団地 2棟 外壁 仕上塗材	1.81	1.55	1.41	1.59
34	王子第二団地 5棟 外壁 仕上塗材	0.89	0.92	0.95	0.92

【定量分析データ】

試料No.	試料名称	標本1	標本2	標本3	定量結果(平均) (%)
35	王子第二団地 5棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	0.47	0.45	0.52	0.48
37	旭第一団地 23棟ポンプ庫 外壁 仕上塗材	0.30	0.29	0.37	0.32
38	旭第二団地 6棟 外壁 仕上塗材	1.65	1.83	1.20	1.56
39	旭第二団地 7棟 外壁 仕上塗材	1.85	1.65	2.10	1.87
40	旭第二団地 8棟 外壁 仕上塗材	1.55	1.59	1.88	1.67
41	旭第二団地 9棟 外壁 仕上塗材	1.64	1.54	1.95	1.71
43	旭第二団地 11棟 外壁 仕上塗材	3.33	2.81	2.62	2.92
45	丸笠団地 1棟 外壁 仕上塗材	3.90	3.60	5.23	4.24
46	丸笠団地 2棟 外壁 仕上塗材	2.65	2.08	2.25	2.33
47	丸笠団地 3棟 外壁 仕上塗材	3.12	3.29	3.77	3.39
48	丸笠団地 4棟 外壁 仕上塗材	1.55	1.11	1.20	1.29
49	丸笠団地 5棟 外壁 仕上塗材	0.69	0.66	0.77	0.71
50	丸笠団地 6棟 外壁 仕上塗材	1.18	1.17	1.15	1.17
51	丸笠団地 7棟 外壁 仕上塗材	1.44	1.03	1.56	1.34
52	丸笠団地 8棟 外壁 仕上塗材	1.17	1.09	0.69	0.98
53	丸笠団地 独立集会所 外壁 仕上塗材	2.23	1.88	2.52	2.21
54	伯太団地 1棟 外壁 仕上塗材	2.26	2.03	1.73	2.01
55	伯太団地 2棟 外壁 仕上塗材	1.70	1.46	1.99	1.72
56	伯太団地 3棟 外壁 仕上塗材	2.08	2.22	2.03	2.11
58	伯太団地 独立集会所 外壁 仕上塗材	1.42	1.36	1.18	1.32

【分析マニュアル第3章. 定性分析方法1（偏光顕微鏡法）による定性分析方法】

実体顕微鏡を用いて検体全体の観察を行い、纖維状物質をスライドガラス上にピックアップする。スライドガラス上の試料に屈折率 $nD25^{\circ}\text{C} = 1.550, 1.605, 1.620, 1.640, 1.680, 1.700$ の6種類の浸液から適宜選択し、滴下しカバーガラスを載せて標本とする。作製した標本を偏光顕微鏡により形態、色・多色性、複屈折率、消光特性、伸長の符号、屈折率などを観察する。

上記方法で観察を行った結果石綿纖維を確認できなかった場合、燃焼や酸処理など試料に適した方法で妨害物質を除去した後、6枚以上の標本を再度作製し観察する。この観察において、石綿纖維が確認できない試料については「不検出」とする。

【分析マニュアル第5章. 定量分析方法1（X線回折分析法）による定量分析方法】

〈試料調整〉

試料を粗粉碎し磁性るつぼに適量入れ、電気炉にて 450°C で1時間加熱する。

加熱後、デシケーターにて放冷する。放冷後、乳鉢にて粉碎を行い $425\mu\text{m}$ のふるいを通してふるい分けする。すべての試料がふるい下になるまで粉碎及びふるい分けの操作を繰り返し行う。

〈定量分析〉

上記で調整した試料を 100mg 秤量し、コニカルビーカーに入れ、20%ギ酸 20mL および水 40mL を加え、超音波洗浄機を用いて1分間分散する。 30°C に設定した恒温槽中に入れ、12分間振蕩する。吸引ろ過装置を用いてフィルター上に捕集する。捕集したフィルターを X 線回折装置により X 線回折強度を測定し、基底標準吸収補正法により石綿含有量を算出する。

サンプリング報告書

令和 6 年 1 月 10 日

和泉市 御中

作業環境測定
株式会社
大阪府
電話

27-28
協会
0 番 2 号
1515

下記の内容でサンプルの採取を行いましたことをご報告致します。

記

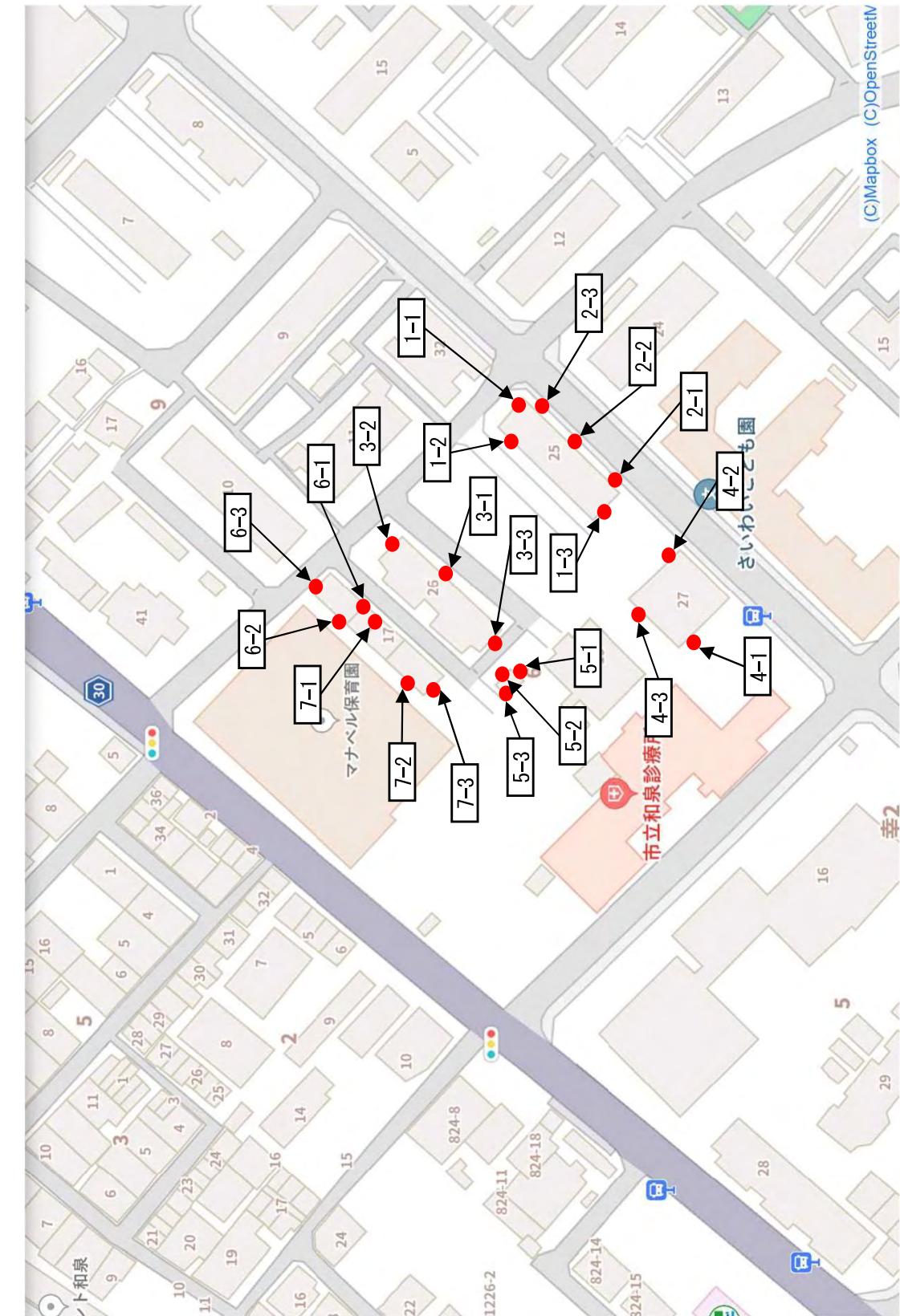
1. 採取年月日 : 令和 5 年 12 月 8 日

2. 採取場所 : 市営旭第一団地 25 棟・26 棟・27 棟・26 棟ポンプ室・A-1 棟・A-2 棟

3. 採取者 : 株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二

以上

建材採取箇所 図面



[記号]

… 試料採取箇所

試料No.1

(採取前)

25棟 外壁 仕上塗材①



試料No.1

(採取後)

25棟 外壁 仕上塗材①



試料No.1

(採取前)

25棟 外壁 仕上塗材①



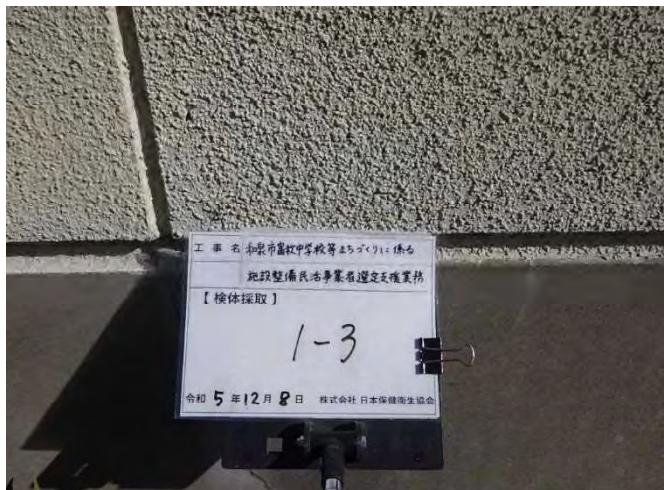
試料No.1

(採取後)

25棟 外壁 仕上塗材①



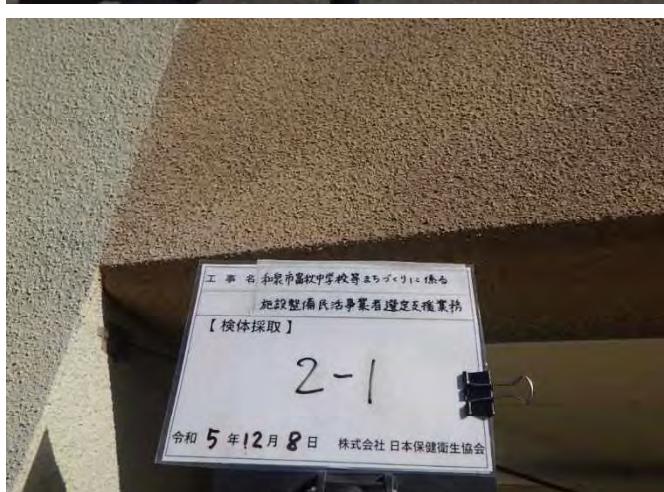
試料No.1
(採取前)
25棟 外壁 仕上塗材①



試料No.1
(採取後)
25棟 外壁 仕上塗材①



試料No.2
(採取前)
25棟 外壁 仕上塗材②



試料No.2
(採取後)
25棟 外壁 仕上塗材②



試料No.2

(採取前)

25棟 外壁 仕上塗材②



試料No.2

(採取後)

25棟 外壁 仕上塗材②



試料No.2

(採取前)

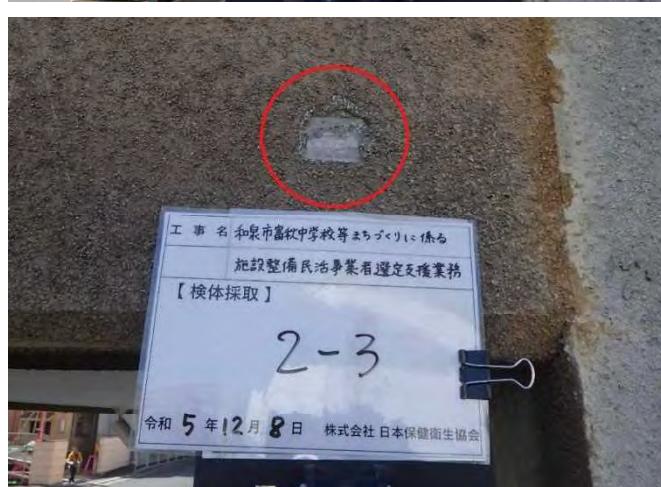
25棟 外壁 仕上塗材②



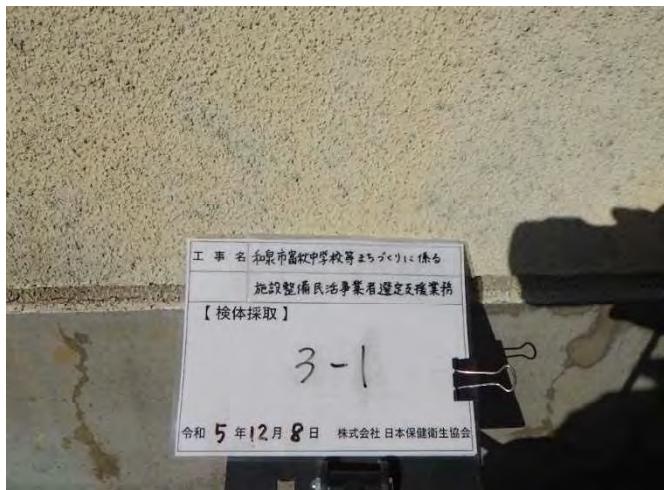
試料No.2

(採取後)

25棟 外壁 仕上塗材②



試料No.3
(採取前)
26棟 外壁 仕上塗材



試料No.3
(採取後)
26棟 外壁 仕上塗材



試料No.3
(採取前)
26棟 外壁 仕上塗材



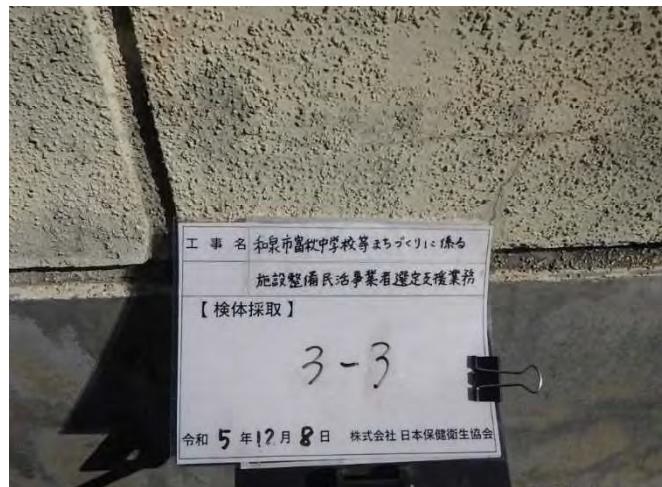
試料No.3
(採取後)
26棟 外壁 仕上塗材



試料No.3

(採取前)

26棟 外壁 仕上塗材



試料No.3

(採取後)

26棟 外壁 仕上塗材



試料No.4

(採取前)

27棟 外壁 仕上塗材



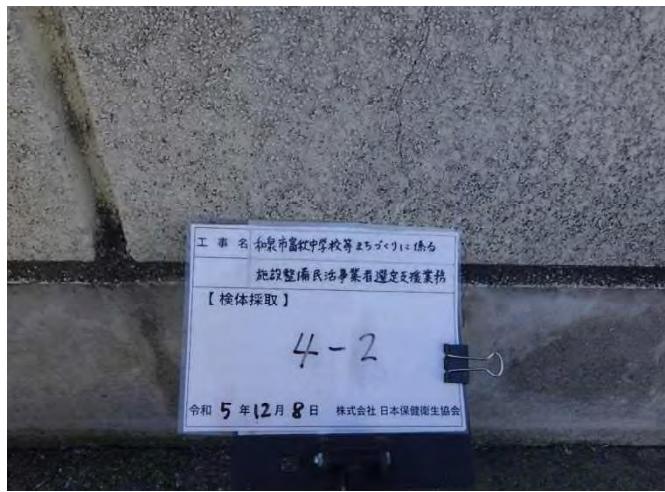
試料No.4

(採取後)

27棟 外壁 仕上塗材



試料No.4
(採取前)
27棟 外壁 仕上塗材



試料No.4
(採取後)
27棟 外壁 仕上塗材



試料No.4
(採取前)
27棟 外壁 仕上塗材



試料No.4
(採取後)
27棟 外壁 仕上塗材



試料No.5

(採取前)

26 棟ポンプ室 外壁 仕上塗材



試料No.5

(採取後)

26 棟ポンプ室 外壁 仕上塗材



試料No.5

(採取前)

26 棟ポンプ室 外壁 仕上塗材



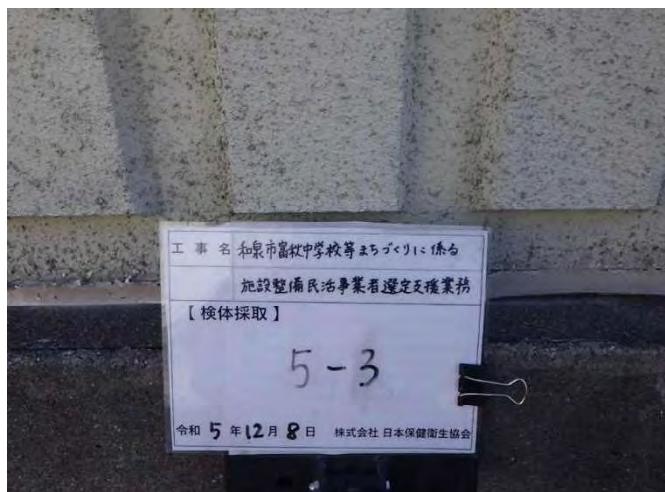
試料No.5

(採取後)

26 棟ポンプ室 外壁 仕上塗材



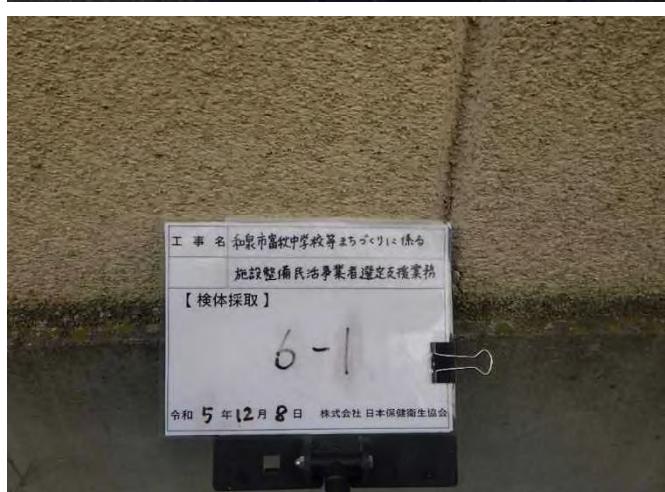
試料No.5
(採取前)
26 棟ポンプ室 外壁 仕上塗材



試料No.5
(採取後)
26 棟ポンプ室 外壁 仕上塗材



試料No.6
(採取前)
A-1 棟 外壁 仕上塗材



試料No.6
(採取後)
A-1 棟 外壁 仕上塗材



試料No.6

(採取前)

A-1 棟 外壁 仕上塗材



試料No.6

(採取後)

A-1 棟 外壁 仕上塗材



試料No.6

(採取前)

A-1 棟 外壁 仕上塗材



試料No.6

(採取後)

A-1 棟 外壁 仕上塗材



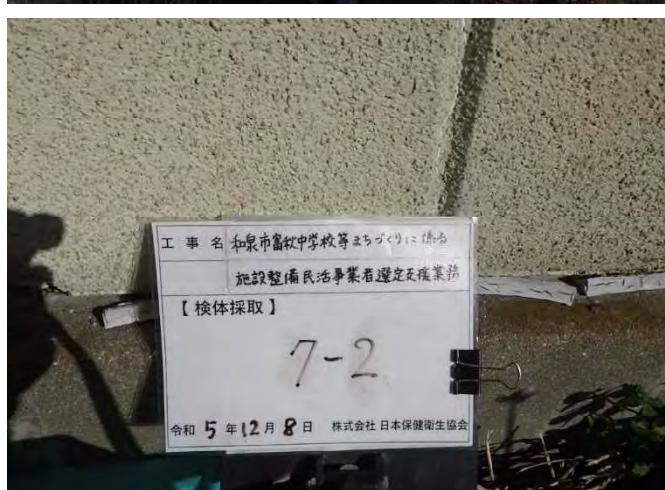
試料No.7
(採取前)
A-2 棟 外壁 仕上塗材



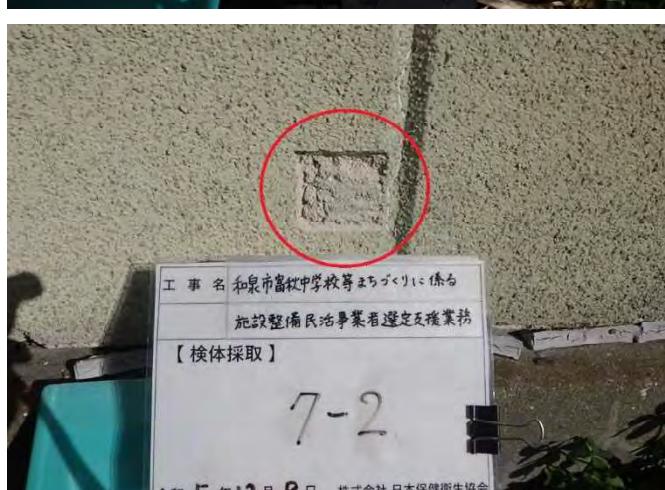
試料No.7
(採取後)
A-2 棟 外壁 仕上塗材



試料No.7
(採取前)
A-2 棟 外壁 仕上塗材



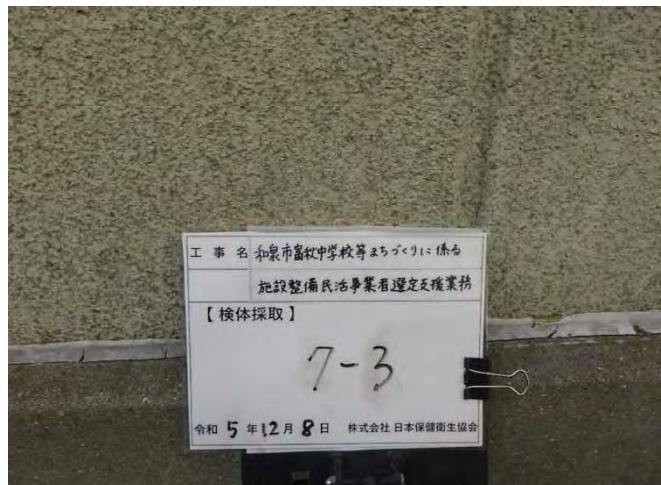
試料No.7
(採取後)
A-2 棟 外壁 仕上塗材



試料No.7

(採取前)

A-2 棟 外壁 仕上塗材



試料No.7

(採取後)

A-2 棟 外壁 仕上塗材



分析試験結果報告書

和泉市 御中

株式会社 協会

大阪府吹田市 番2号

TEL:06-6387-1516

貴依頼による石綿分析の結果は、以下に記載したとおりであることを証明します。

ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

件 名	和泉市富秋中学校等まちづくりに係る施設整備民活事業者選定支援業務
分析実施日	令和5年12月13日～令和5年12月22日
分析内容	石綿含有率分析
分析方法	分析マニュアル第3章、定性分析方法1（偏光顕微鏡法）による定性分析方法 分析マニュアル第5章、定量分析方法1（X線回折分析法）による定量分析方法
分析実施者	森島 千栄 JIS A 1481-1 : 2016、JIS A 1481-5 : 2021 (Aランク2213A0119号) 上野 洋 JIS A 1481-1 : 2016、JIS A 1481-5 : 2021 (Aランク2213A0120号)

分析結果

試料No.	試料名称	定性分析結果		定量分析結果 石綿含有率 (%)
		石綿含有の有無	石綿の種類	
1	25棟 外壁 仕上塗材①	● 無	Chr	2.1
2	25棟 外壁 仕上塗材②	● 無	Chr	0.3
3	26棟 外壁 仕上塗材	● 無	Chr	2.0
4	27棟 外壁 仕上塗材	● 無	Chr	2.6
5	26棟ポンプ室 外壁 仕上塗材	● 無	Chr	1.6
6	A-1棟 外壁 仕上塗材	有 ● 無	—	—
7	A-2棟 外壁 仕上塗材	● 無	Chr	0.9

注1) 石綿の種類の項には、次の記号で記載している。

Chr : クリソタイル Amo : アモサイト Cro : クロシドライト

Tre/Act : トレモライト/アクチノライト Ant : アンソフィライト

【分析マニュアル第3章. 定性分析方法1(偏光顕微鏡法)による定性分析方法】

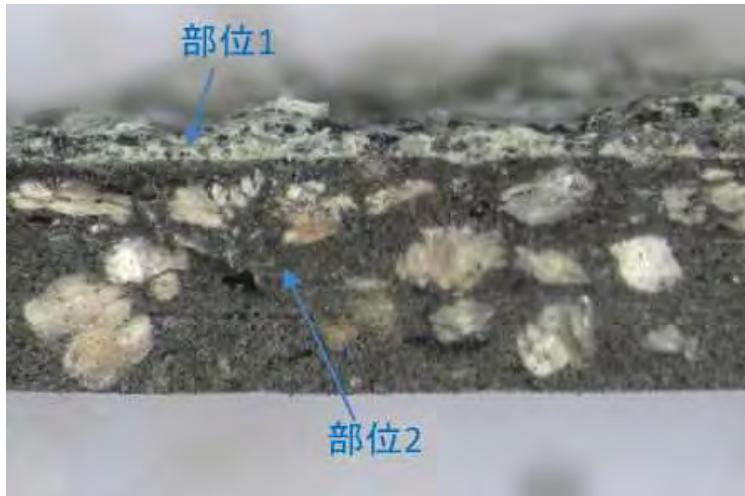
【試料採取履歴】

試料名称	25棟 外壁 仕上塗材①				
採取年月日	令和5年12月8日				
建材名称	仕上塗材				
建物名称	市営旭第一団地 25棟	用途	団地		
試料採取場所	建屋外部	試料採取部位	外壁		
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	—				
試料の概要	形状又は材質	粉状			
	試料の大きさ	約100cm ²			
	採取方法	削り取り			
採取箇所等の指示(判断)者の所属、氏名、資格	和泉市都市政策室富中秋中学校区等まちづくり担当 節田様				
採取者の所属、氏名、資格	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二(特定建築物石綿含有建材調査者)				

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	10	無	—	無検出
部位2	グレー	90	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. 定性分析方法1(偏光顕微鏡法)による定性分析方法】

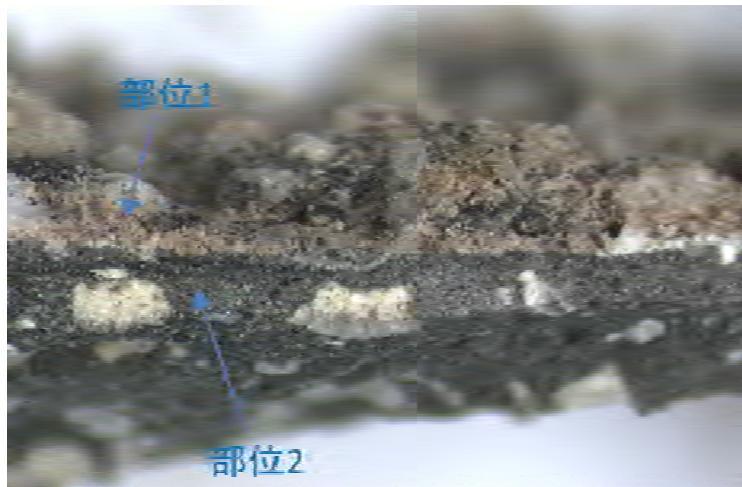
【試料採取履歴】

試料名称	25棟 外壁 仕上塗材②				
採取年月日	令和5年12月8日				
建材名称	仕上塗材				
建物名称	市営旭第一団地 25棟	用途	団地		
試料採取場所	建屋外部	試料採取部位	外壁		
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	—				
試料の概要	形状又は材質	粉状			
	試料の大きさ	約100cm ²			
	採取方法	削り取り			
採取箇所等の指示(判断)者の所属、氏名、資格	和泉市都市政策室富中秋中学校区等まちづくり担当 節田様				
採取者の所属、氏名、資格	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二(特定建築物石綿含有建材調査者)				

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	薄茶	40	無	—	無検出
部位2	グレー	60	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. 定性分析方法1(偏光顕微鏡法)による定性分析方法】

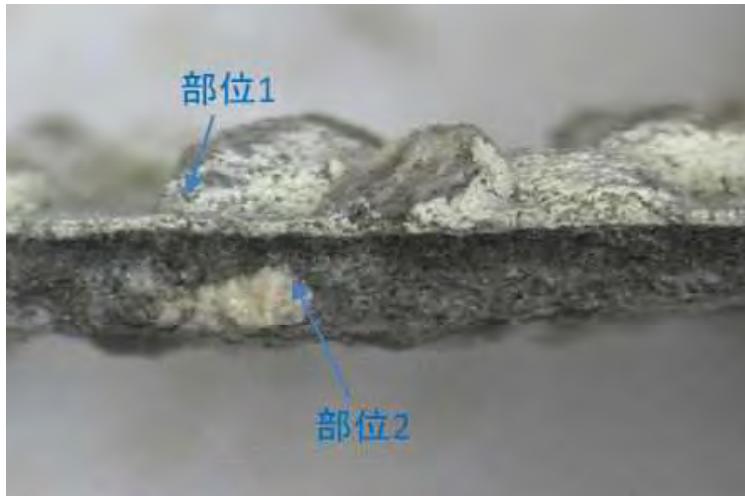
【試料採取履歴】

試料名称	26棟 外壁 仕上塗材				
採取年月日	令和5年12月8日				
建材名称	仕上塗材				
建物名称	市営旭第一団地 26棟	用途	団地		
試料採取場所	建屋外部		試料採取部位		
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	—				
試料の概要	形状又は材質	粉状			
	試料の大きさ	約100cm ²			
	採取方法	削り取り			
採取箇所等の指示(判断)者の所属、氏名、資格	和泉市都市政策室富中秋中学校区等まちづくり担当 節田様				
採取者の所属、氏名、資格	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二(特定建築物石綿含有建材調査者)				

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	30	無	—	無検出
部位2	グレー	70	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. 定性分析方法1(偏光顕微鏡法)による定性分析方法】

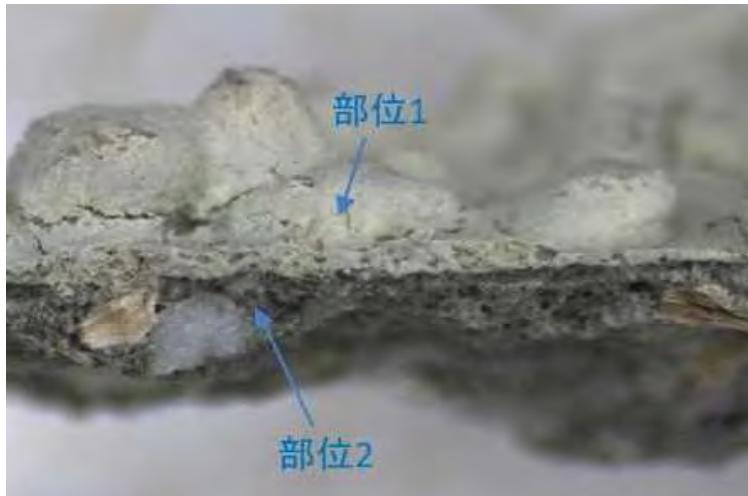
【試料採取履歴】

試料名称	27棟 外壁 仕上塗材				
採取年月日	令和5年12月8日				
建材名称	仕上塗材				
建物名称	市営旭第一団地 27棟	用途	団地		
試料採取場所	建屋外部		試料採取部位		
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	—				
試料の概要	形状又は材質	粉状			
	試料の大きさ	約100cm ²			
	採取方法	削り取り			
採取箇所等の指示(判断)者の所属、氏名、資格	和泉市都市政策室富中秋中学校区等まちづくり担当 節田様				
採取者の所属、氏名、資格	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二(特定建築物石綿含有建材調査者)				

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	白	40	無	—	無検出
部位2	グレー	60	有	クリソタイル	0.1-5

【観察検体写真】



【検出された石綿纖維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. 定性分析方法1(偏光顕微鏡法)による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名称	26棟ポンプ室 外壁 仕上塗材				
採取年月日	令和5年12月8日				
建材名称	仕上塗材				
建物名称	市営旭第一団地 26棟ポンプ室	用途	ポンプ室		
試料採取場所	建屋外部	試料採取部位	外壁		
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	—				
試料の概要	形状又は材質	粉状			
	試料の大きさ	約100cm ²			
	採取方法	削り取り			
採取箇所等の指示(判断)者の所属、氏名、資格	和泉市都市政策室富中秋中学校区等まちづくり担当 節田様				
採取者の所属、氏名、資格	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二(特定建築物石綿含有建材調査者)				

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	薄緑	20	無	—	無検出
部位2	グレー	20	有	クリソタイル	0.1-5
部位3	白	60	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第3章. 定性分析方法1(偏光顕微鏡法)による定性分析方法】

【試料採取履歴】

試料名稱	A-1棟 外壁 仕上塗材				
採取年月日	令和5年12月8日				
建材名稱	仕上塗材				
建物名稱	市営旭第一団地 A-1棟	用途	倉庫		
試料採取場所	建屋外部	試料採取部位	外壁		
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	—				
試料の概要	形状又は材質	粉状			
	試料の大きさ	約100cm ²			
	採取方法	削り取り			
採取箇所等の指示(判断)者の所属、氏名、資格	和泉市都市政策室富中秋中学校区等まちづくり担当 節田様				
採取者の所属、氏名、資格	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二(特定建築物石綿含有建材調査者)				

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	薄黄	20	無	—	無検出
部位2	白	80	無	—	無検出

【分析マニュアル第3章. 定性分析方法1(偏光顕微鏡法)による定性分析方法】

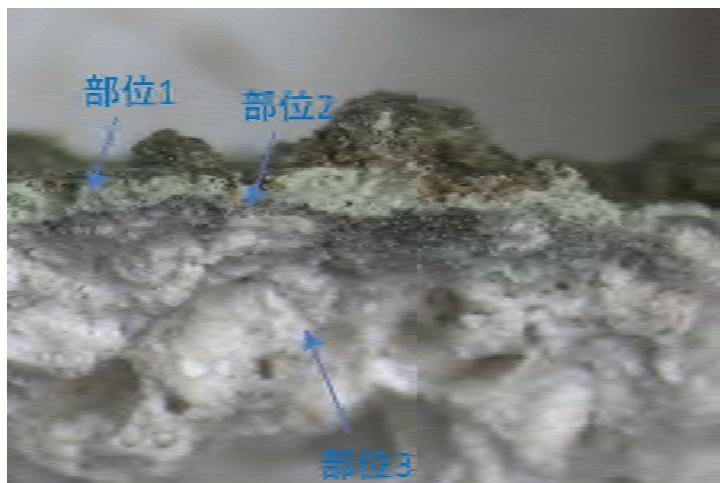
【試料採取履歴】

試料名称	A-2棟 外壁 仕上塗材				
採取年月日	令和5年12月8日				
建材名称	仕上塗材				
建物名称	市営旭第一団地 A-2棟	用途	倉庫		
試料採取場所	建屋外部	試料採取部位	外壁		
試料施工年及び建築物への施工などを採用した年	—				
試料の概要	形状又は材質	粉状			
	試料の大きさ	約100cm ²			
	採取方法	削り取り			
採取箇所等の指示(判断)者の所属、氏名、資格	和泉市都市政策室富中秋中学校区等まちづくり担当 節田様				
採取者の所属、氏名、資格	株式会社 日本保健衛生協会 裏 浩二(特定建築物石綿含有建材調査者)				

【観察検体の詳細】

部位	色	割合	石綿含有の有無	石綿の種類	推定質量分率(%)
部位1	薄緑	20	無	—	無検出
部位2	グレー	10	有	クリソタイル	0.1-5
部位3	白	70	無	—	無検出

【観察検体写真】



【検出された石綿繊維の偏光顕微鏡による観察写真】

部位	530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける写真	分散顕微鏡法で鋭敏色を確認した写真
部位2		

【分析マニュアル第5章. 定量分析方法1(X線回折分析法)による定量分析方法】

【定量分析データ】

試料No.	試料名称	標本1	標本2	標本3	定量結果(平均)(%)
1	25棟 外壁 仕上塗材①	2.05	1.79	2.30	2.05
2	25棟 外壁 仕上塗材②	0.41	0.27	0.29	0.32
3	26棟 外壁 仕上塗材	1.87	2.24	2.00	2.04
4	27棟 外壁 仕上塗材	2.56	2.30	2.87	2.58
5	26棟ポンプ室 外壁 仕上塗材	1.82	1.42	1.65	1.63
7	A-2棟 外壁 仕上塗材	0.81	0.80	0.96	0.86

— 以下余白 —

【分析マニュアル第3章. 定性分析方法1（偏光顕微鏡法）による定性分析方法】

実体顕微鏡を用いて検体全体の観察を行い、纖維状物質をスライドガラス上にピックアップする。スライドガラス上の試料に屈折率 $nD25^{\circ}\text{C} = 1.550, 1.605, 1.620, 1.640, 1.680, 1.700$ の6種類の浸液から適宜選択し、滴下しカバーガラスを載せて標本とする。作製した標本を偏光顕微鏡により形態、色・多色性、複屈折率、消光特性、伸長の符号、屈折率などを観察する。

上記方法で観察を行った結果石綿纖維を確認できなかった場合、燃焼や酸処理など試料に適した方法で妨害物質を除去した後、6枚以上の標本を再度作製し観察する。この観察において、石綿纖維が確認できない試料については「不検出」とする。

【分析マニュアル第5章. 定量分析方法1（X線回折分析法）による定量分析方法】

〈試料調整〉

試料を粗粉碎し磁性るつぼに適量入れ、電気炉にて 450°C で1時間加熱する。

加熱後、デシケーターにて放冷する。放冷後、乳鉢にて粉碎を行い $425\mu\text{m}$ のふるいを通してふるい分けする。すべての試料がふるい下になるまで粉碎及びふるい分けの操作を繰り返し行う。

〈定量分析〉

上記で調整した試料を 100mg 秤量し、コニカルビーカーに入れ、20%ギ酸 20mL および水 40mL を加え、超音波洗浄機を用いて1分間分散する。 30°C に設定した恒温槽中に入れ、12分間振蕩する。吸引ろ過装置を用いてフィルター上に捕集する。捕集したフィルターを X 線回折装置により X 線回折強度を測定し、基底標準吸収補正法により石綿含有量を算出する。